



こんにちは

村田けい子です

2018.1.12
No 136

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

今年が正念場！力を合わせてガンバロウ！

新春のつどい in 野沢会館 日本共産党佐久地区・佐久市委員会の合同で



「昨年はお世話になりました。今年も憲法を変えさせないために頑張りましょう。」 小金沢由香さん。

昨年の衆議院選で、日本共産党の小金沢由香さんは社民党の自主的支援を受け、佐久ピースアクションの支援をいただき、「市民+野党共闘」で大健闘しました。新春のつどいでは小金沢由香さん、社民党柳沢政安さん、ピースアクション佐久代表並びに原水協佐久支部の望月清泰さんが連帯のごあいさつ。「今年が正念場。憲法改定の発議をさせないように、3000万人署名運動で市民のみなさんと対話をして、現憲法の大切さを語り合しましょう」とごあいさつされました。



社民党の柳沢政安さん。
「昨年は社民党は自主的支援をさせていただき、長野全区で共闘しました。ことしも野党共闘をすすめましょう」



《多彩なアトラクション》

踊りの後、披露の切っ掛け



指笛の披露の後、鼻息で鳴らす鼻笛！



ギターで懐かしの古賀メロディ



ラブ&ピースの歌声に元気をもらおう。



西塩沢から北アルプスが見える！

一目千両



今年も元気で

1月14日は西塩沢地域のどんど焼き。我が家のしめ縄やお札も持って道祖神の前で燃やします。ご近所の子もたちが色とりどりのお団子をもって焼きにきました。これを食べると今年も元気でござるよ。



朝のダイヤモンド

早朝、車のライトが当たったところがキラキラ光る。なんだろうと思ったら道の露が凍って光っているのです。寒い朝のつくるダイヤモンドです。



真冬の毛虫

我が家の庭で取り損ねた白菜をようやく家内に取り込みました。病葉を取り除こうと外の葉をむしったらなんと中に毛虫。しかももぞもぞ動いています。-12度にもなった朝もありました。この姿で春を待つのでしょうか。元気でいてほしいものです。



今月のパチリ

「養おう!風景感覚、 景観から考える町づくり」

1.18 上田地域市町村議会議員研修会
In 上田市丸子文化会館 小ホール

立科も参加している上田地域定住自立圏内の市町村、上田市・青木村・坂城町・長和町、東御市に加え、群馬の婦恋村議会も参加して、研修が行われました。

講師は地元長野大学の熊谷圭介教授で、タイトルは「養おう!風景感覚、景観から見たまちづくり」というもので、「ここから見た〇〇は素晴らしい」という視点場を設ける事、そこに立った場合に約角度にして7度~20度の位置に、見せたいものを置くのが最も効果的な見せ方であること。額縁の様に、木で囲った場所から向うの景色を切り取って印象的に見せるやり方(額縁効果という)や見せたいものに焦点を当てるような庭造り、遠くの山を借りてくる借景など、様々な工夫を凝らして、見栄えのする景観をつくるのが大切であることを、フランスのエッフェル塔をエルゼ宮から見せる町づくりや、桜島を借景にした鹿児島島の仙巖園の景観などを例にして講義をされた。

又「八景」というものがあるが、あれは何でもない風景でも季節と場面を設定することで、特別な風景であるという見方を提供しているものだとのこと。

例えば瀟湘八景の「平沙落雁」(へいさらくがん)などは中国湖南省にある平沙という場所の「秋の夕暮れ時、雁がカギになって干潟に舞い降りてくる風景」は見るべきものとしたおすすめ景観であるとして選定されたとのこと。

人を感動させる景観をどう広げ、守るのか。まずはそこに住む私たちが、ここが素晴らしいというものを出し合って、そこを見どころとして広く紹介し、保全するという活動が大事だと思います。その点では立科小学校の3本のポプラなどは、人と自然と、そして時間の作り上げた素敵な風景だったと惜しまれます。

地域の話

「五無齋先生の狂歌をカルタに」



狂歌の前に「どんな絵にしようかな」

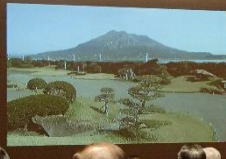
五無齋保科百助研究会で今年6月8日は、立科の生んだ偉人、五無齋保科百助先生の生誕150周年。研究会では五無齋さんの狂歌をカルタにして、地域のみなさんに親しんでもらおうと、絵札づくりに励んでおり、ようやく48の狂歌にそれぞれ絵をつける作業が終わりました。

今年6月2~9日(土)は五無齋ウィークとして、様々なイベントを企画してとのこと。

五無齋保科百助研究会で

今年6月8日は、立科の生んだ偉人、五無齋保科百助先生の生誕150周年。研究会では五無齋さんの狂歌

上田地域市町村議会議員研修会



良い景色というものは自分では作れない。結局、他力本願ということです。

- ①自然の風景
- ②地域住民一人ひとりの努力
- ③時間 が育てる。



長野大学環境
ツーリズム学科
の熊谷圭介氏

「立科八景」は? 村田編

- ①冬の早朝、浅間山のすそ野に横たわる雲をまとった浅間連山の姿。
- ②カラマツの芽吹く蓼科山と女神湖
- ③津金寺のホタルと提灯の連なり
- ④真夏の真っ青な空と松並木
- ⑤草をはむ牛馬と浅間連山 第2牧場から見た景観
- ⑥ゴンドラ頂上駅から眺めた錦秋の女神湖
- ⑦春、黄金色の黄金アカシアに縁どられた白樺湖など
- ⑧リンゴがたわわに実った五輪久保と浅間山 など

みんなで「ここから見た〇〇は素晴らしい、立科の見どころ」を出し合って立科のすばらしさを共有しましょう。

* 1/27(土) 1:30~
清水まなぶ



歌と語りの講演会
立科町老人福祉センター
おじいさんの体験を歌にして伝えるメッセージ。戦争証言のパネルも。第1回平和のための戦争展

***「安倍9条改憲NO! 憲法を活かす全国統一署名」にご協力を!**

【問い合わせ】
村田まで
090-9144-8534